

テキストマイニングによる新宿駅周辺カプセルホテルの特徴把握

法政大学 理工学部 創生科学科

渡引圭人

目次

1. 研究の背景・目的
2. 研究対象(基本情報)
3. 分析方法
4. 結果
5. まとめ

・研究背景、目的

カプセルホテルは日本独特の宿泊形態である。またひと昔前では終電を逃したサラリーマンなど男性のイメージがとても強いが現在では女性専用など種類も様々である。さらに新宿駅周辺はその数も多く宿泊客も様々である。そこでカプセルホテルの宿泊客は何を良いと感じ、どのような点が気になっているのかを明らかにすることで現在の新宿駅周辺のカプセルホテルの特徴を把握することを目的とする。

2. 研究対象(基本情報)

分析する対象

- ・じゃらん2018年10月18日～2018年5月
新宿駅周辺のじゃらんに掲載されているカプセルホテル8軒
計400人分のユーザーレビュー

ホテル名	住所	ベット数	レビュー件数
1カプセルホテル新宿 510	東京都新宿区歌舞伎町2-40-1	324	83件
2bnb+ post town shinjuku	東京都新宿区歌舞伎町2-18-2	20	17件
3豪華カプセルホテル新宿	東京都新宿区新宿4-2-10	256	82件
4ナインアワーズ北新宿	東京都新宿区百人町1-4-15	206	67件
5新宿区役所前カプセルホテル	新宿区歌舞伎町1-2-5 東陽ビル3F	436	88件
6エースイン新宿	東京都新宿区片町5-2 川島A. S. Kビル	112	50件
7book and bed tokyo shinjuku	東京都新宿区歌舞伎町1-27-5 APMビル8階	55	11件
8カプセルホテルトランジェット新宿	東京都新宿区歌舞伎町2-19-15 てなむタウンビル3F~5F	96	2件



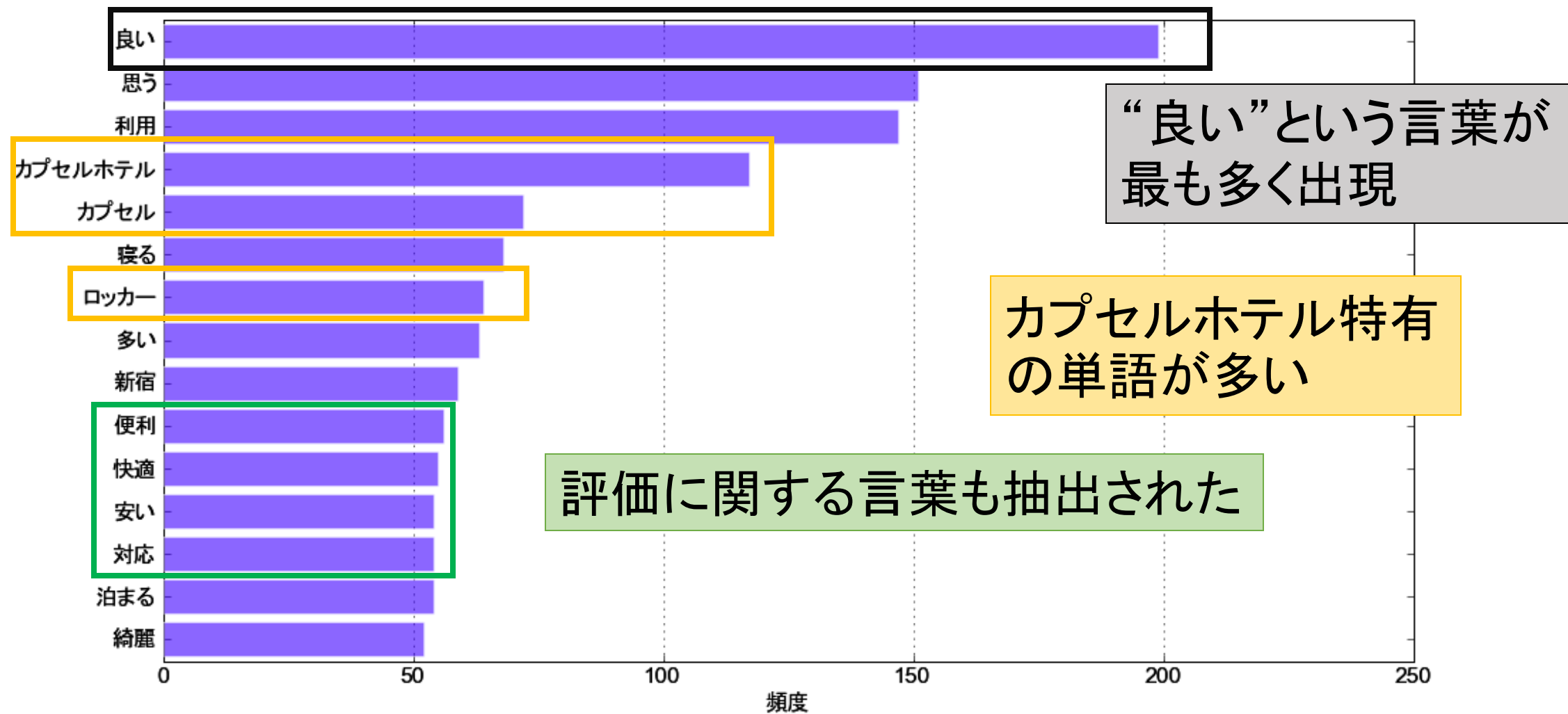
4. 分析方法

今回用いた分析方法

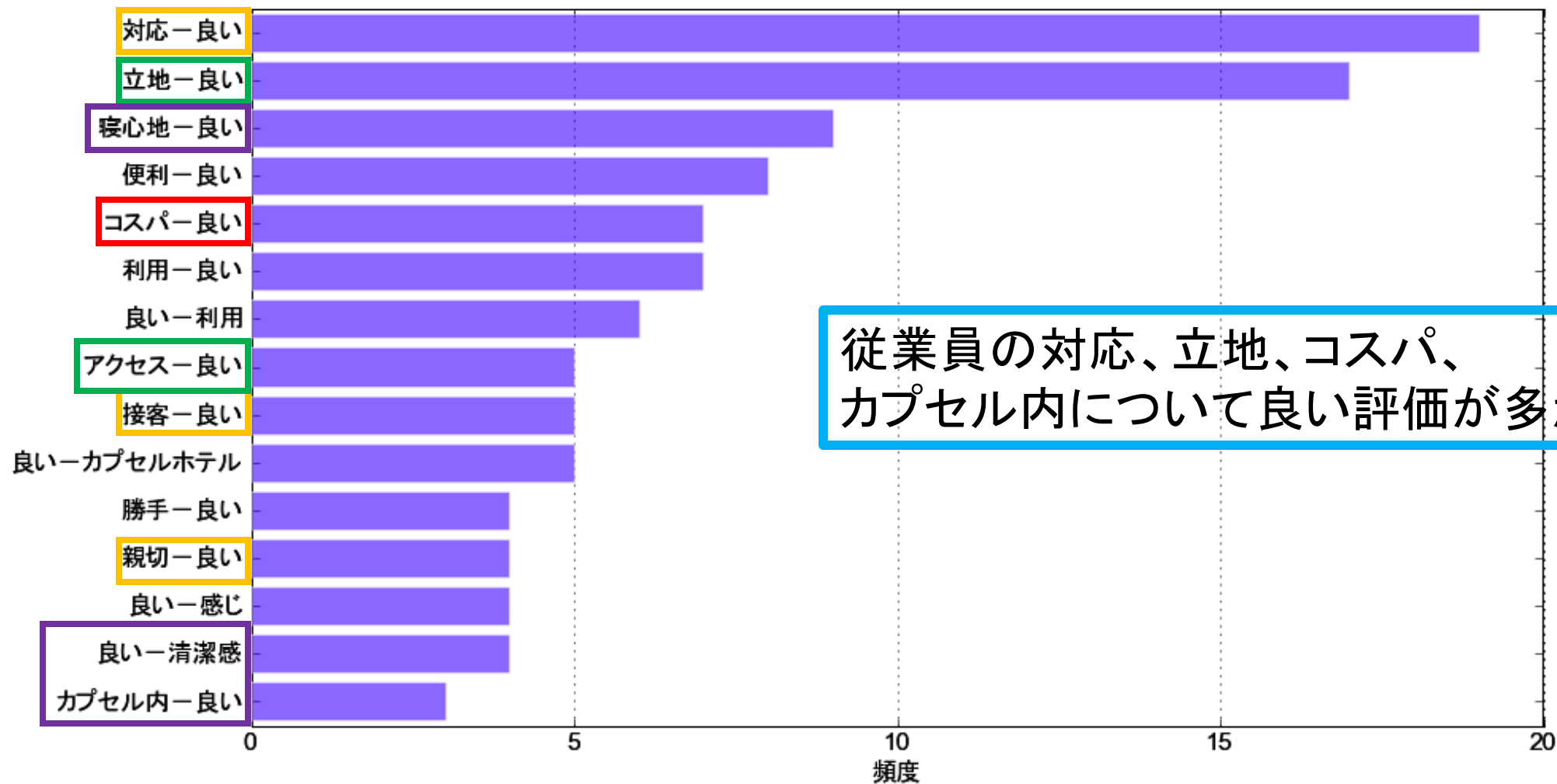
- ・単語頻度分析
テキスト中に現れる単語を把握する。
- ・評判分析
文中にある好評語、不評語をそれぞれ頻度順に並べたもの。
- ・注目語情報
注目した単語が、どういった使われ方をしているのか
また他のどういった単語と同時に出てくるかといった情報を把握する。
- ・対応バブル分析
ことば同士の関係や、ことばと属性の関係を2次元上に
マッピングし、頻度をバブルの大きさと表わすことにより、重要な単語と
の関連を一目で表します。

5. 結果

単語頻度解析

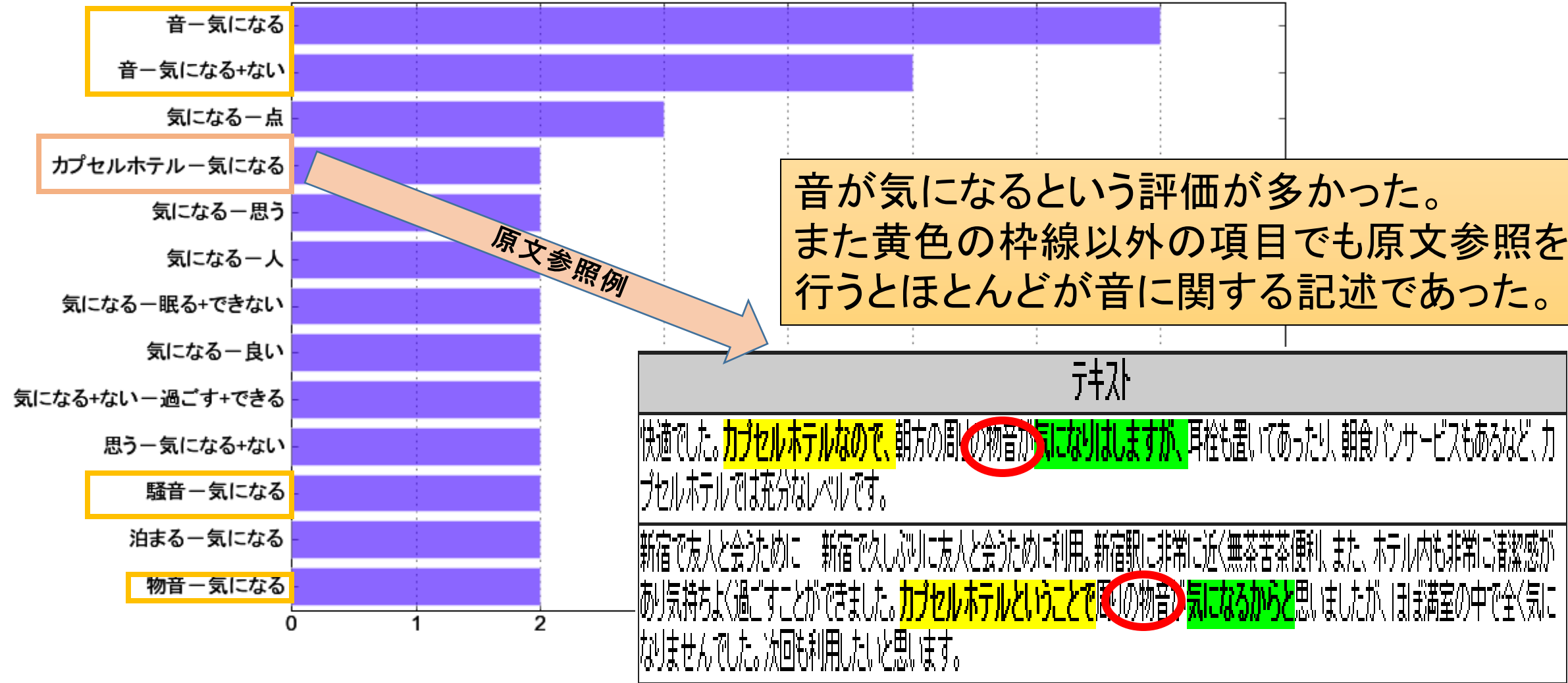


・注目語分析……“良い”という単語に注目し分析を行った。

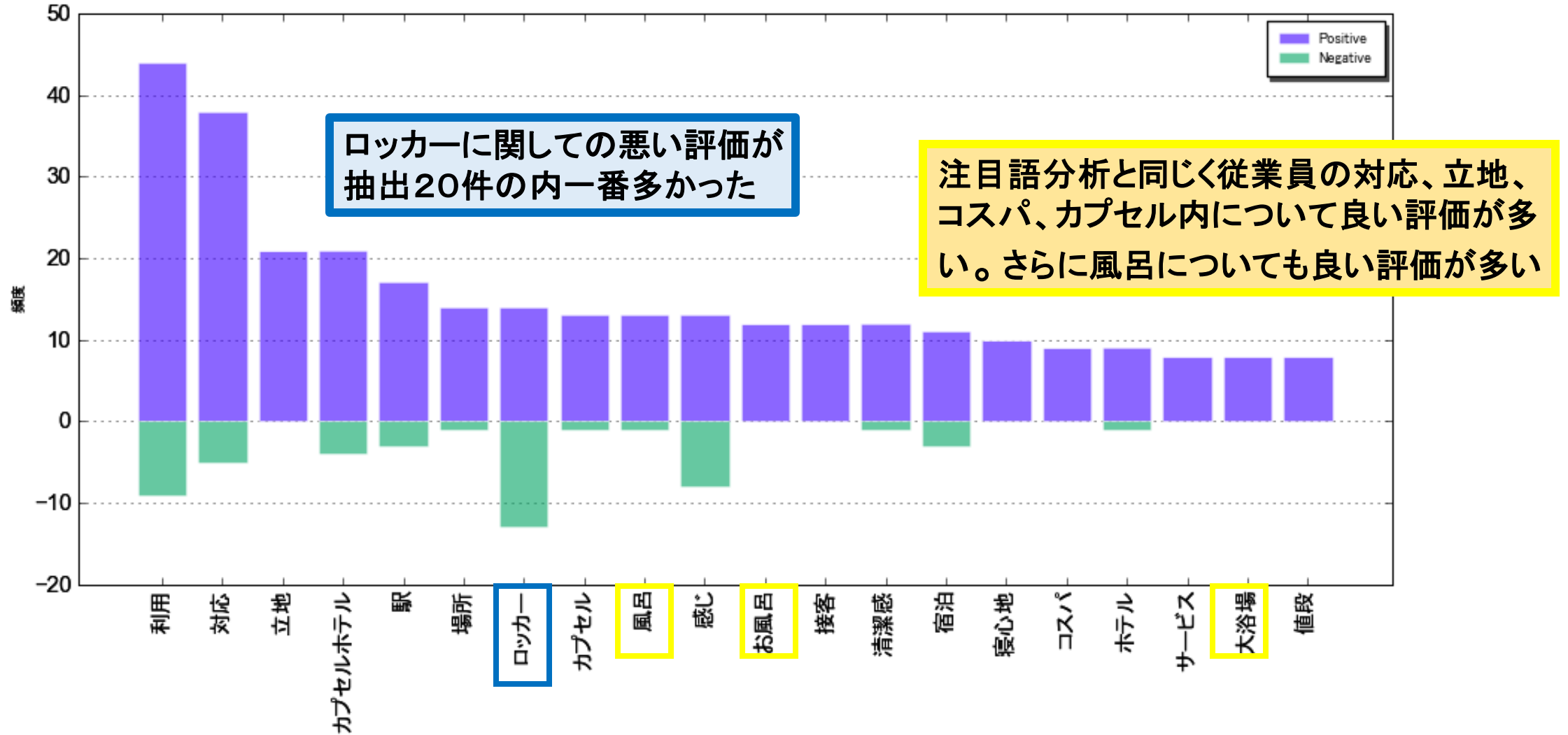


従業員の対応、立地、コスパ、カプセル内について良い評価が多かった。

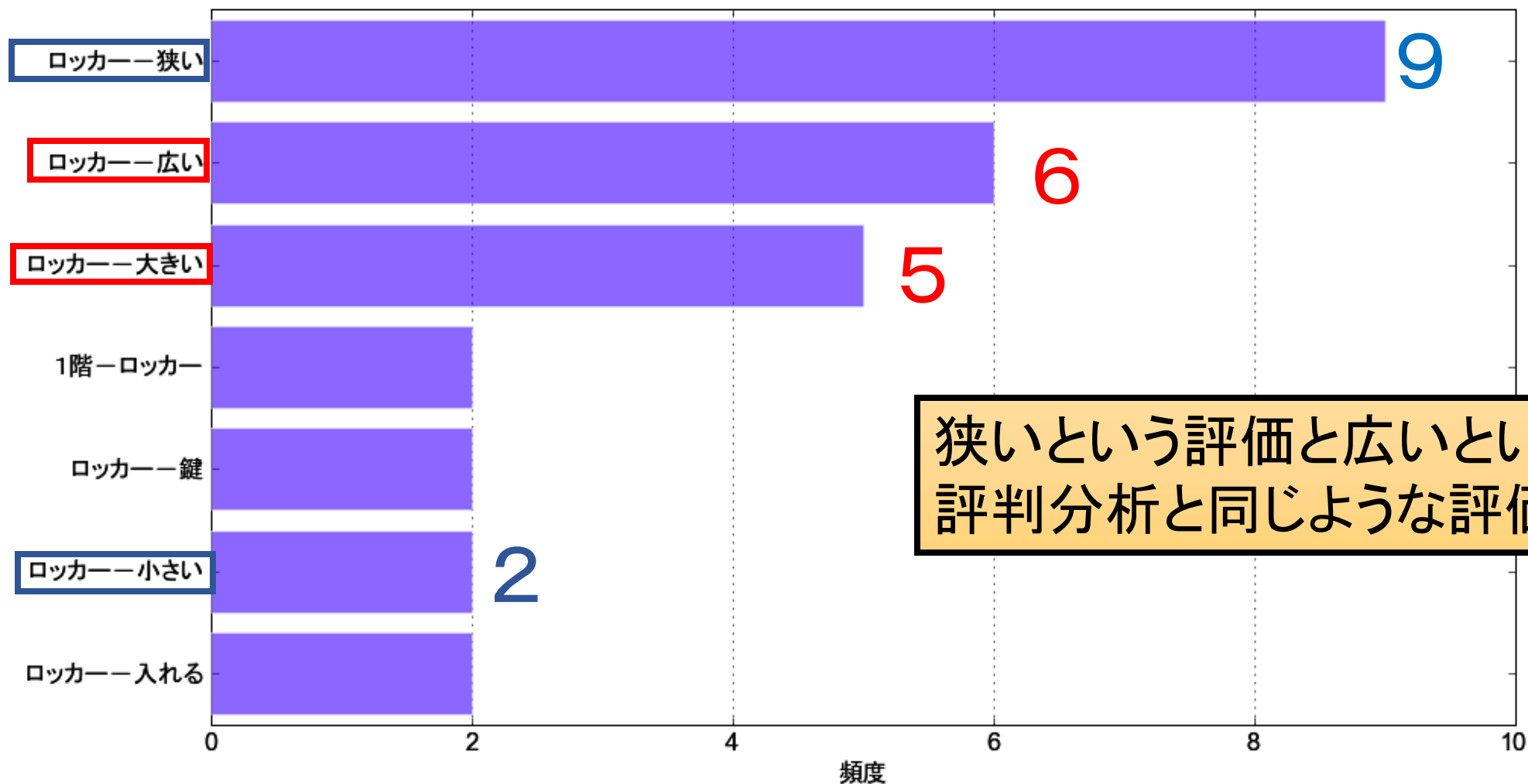
次に“気になる”という単語をフィルターに設定しに注目語分析を行った。



・評判分析



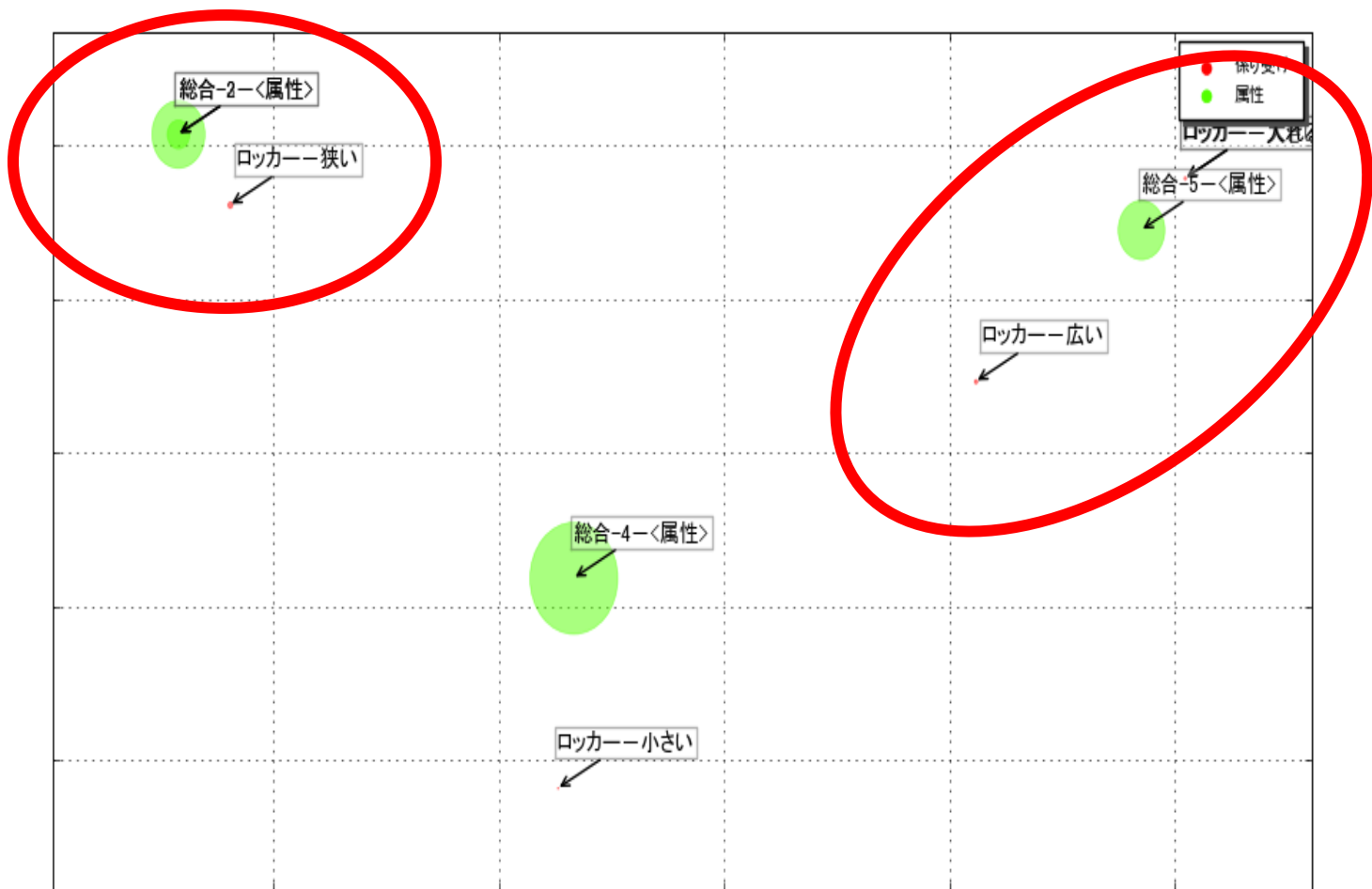
一番評判の悪い“ロッカー”という単語に注目し分析を行った



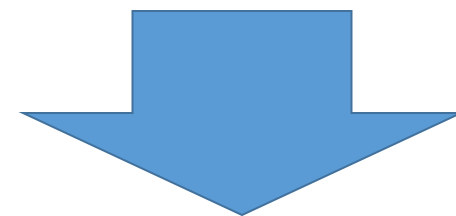
狭いという評価と広いという評価は
評判分析と同じような評価であった。

・対応バブル分析

- ・属性を総合、単語フィルターの係り元単語をロッカーに設定し行った。



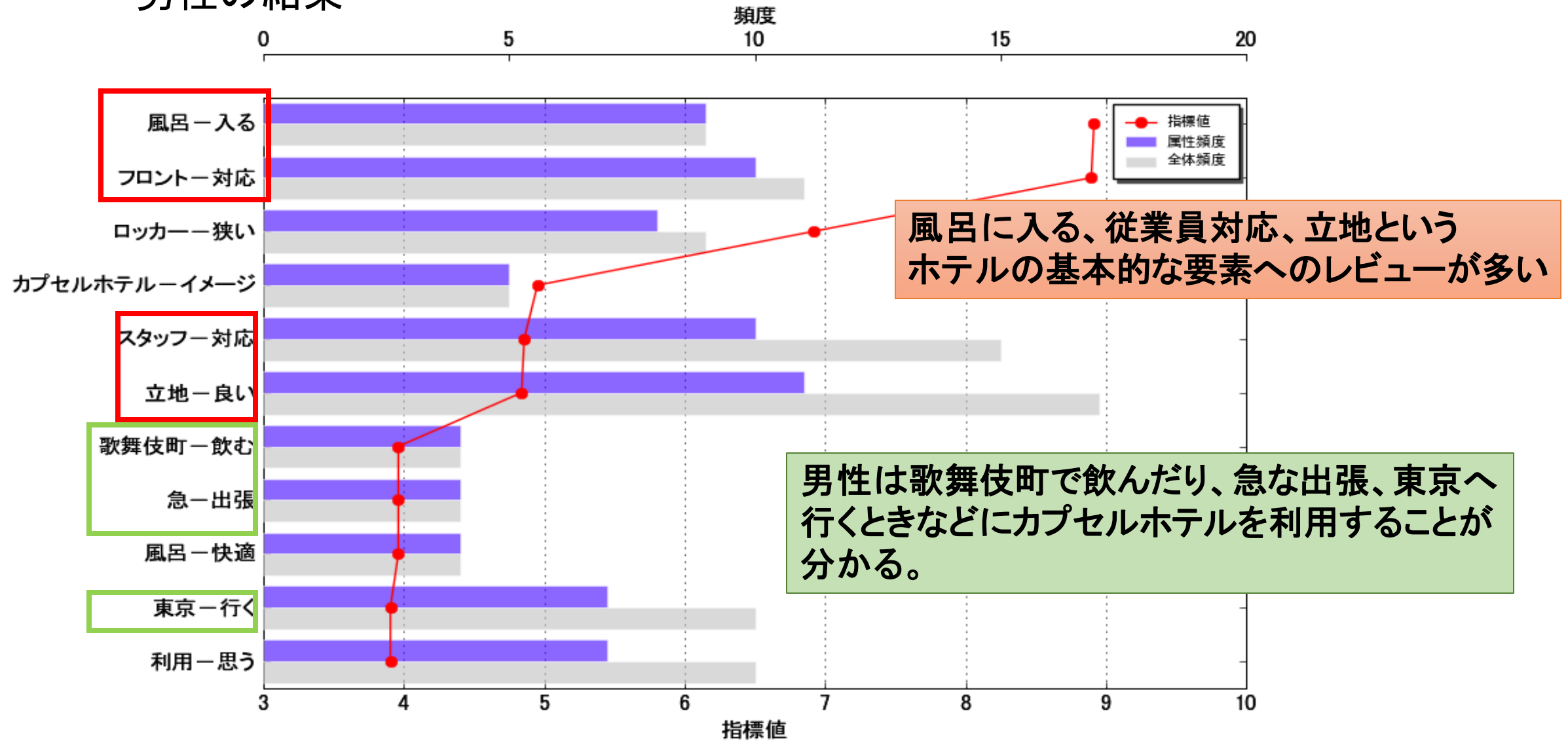
ロッカーが狭いと全体の評価である総合点が低く、ロッカーが広い、入れやすいと書いてあるレビューは総合点が高い。



ロッカーの広さがレビューの得点に及ぼす影響は大きいのではないかと考えられる。

特徴語表現抽出・・・属性を性別に設定し分析を行った。

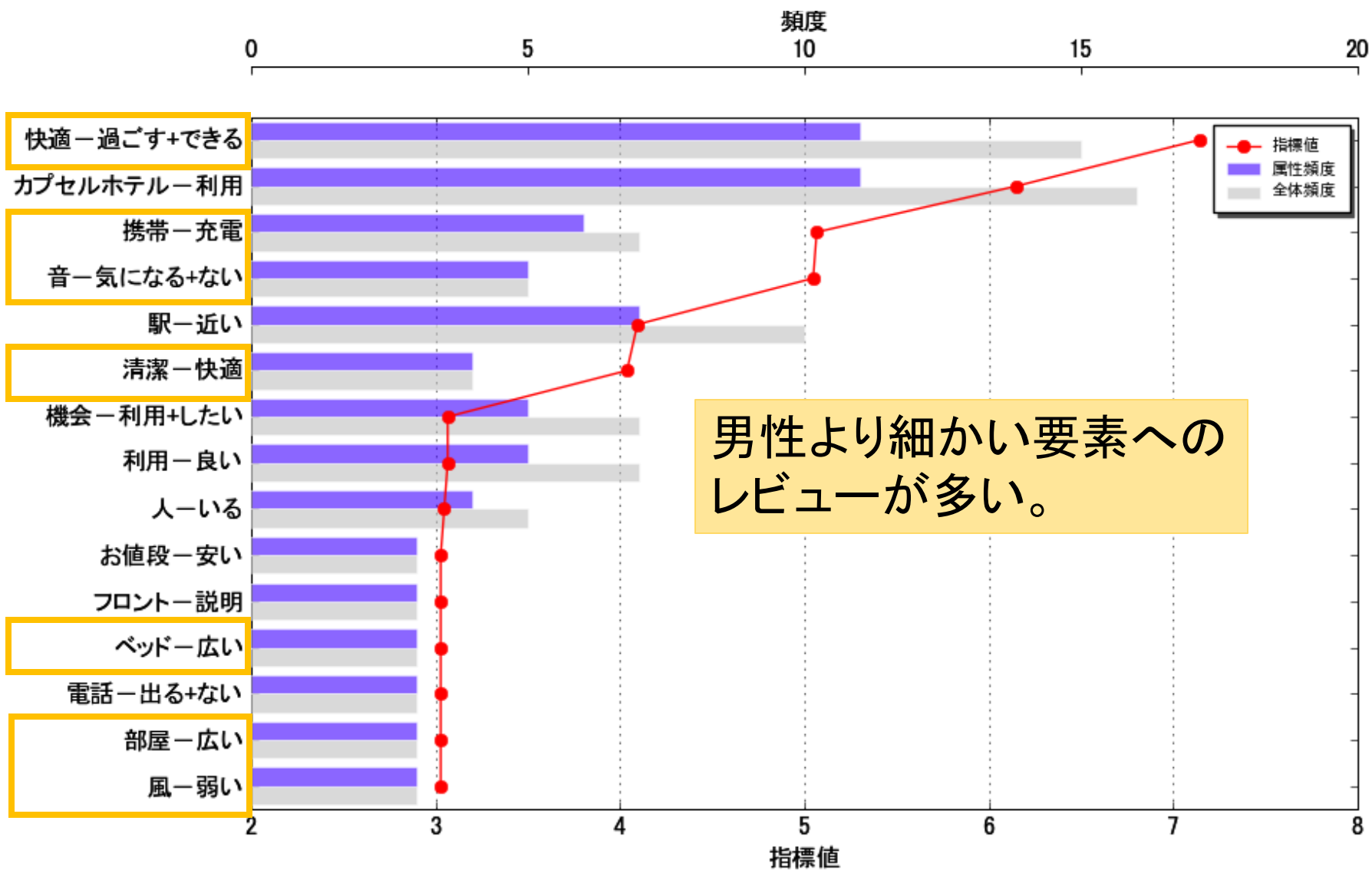
男性の結果



風呂に入る、従業員対応、立地というホテルの基本的な要素へのレビューが多い

男性は歌舞伎町で飲んだり、急な出張、東京へ行くときなどにカプセルホテルを利用することが分かる。

特徴語表現抽出女性の結果



6. まとめ

- ・従業員対応・立地・コスパ・風呂に関しては比較的評価が良い。
- ・カプセルホテルの宿泊者は音に関して気にしていることが明らかになった。普通のホテルとは異なり密室ではなく隣のカプセルとも距離が近いいためいびき・TVの音・携帯のアラーム音が気になることが多い。また上段と下段にカプセルが分かれている場合、下段の方はカプセルの外を歩く人の足音が気になることが多いことが主な原因と考えられる。
- ・カプセルホテルはホテルではなく簡易宿泊所に区分されるのでカプセルには鍵がつけられない。なので荷物はロッカーに入れるのが大半でありその広さがホテルの総合評価に影響していると考えられる。